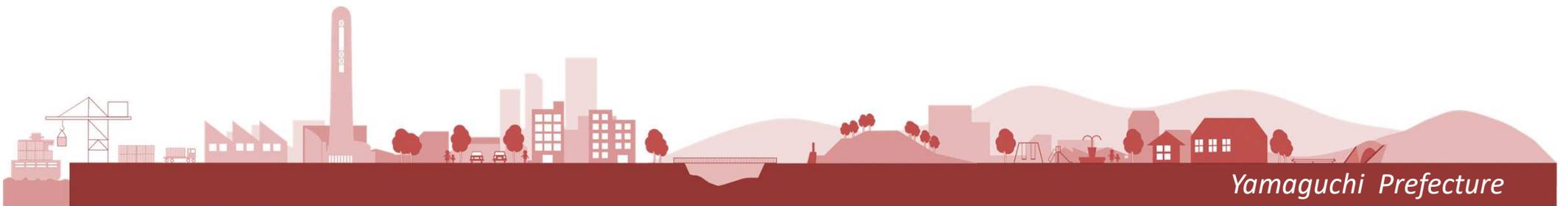


# 宇部港及び小野田港港湾脱炭素化推進計画 【概要版】

令和8年3月

山口県(宇部港港湾管理者・小野田港港湾管理者)

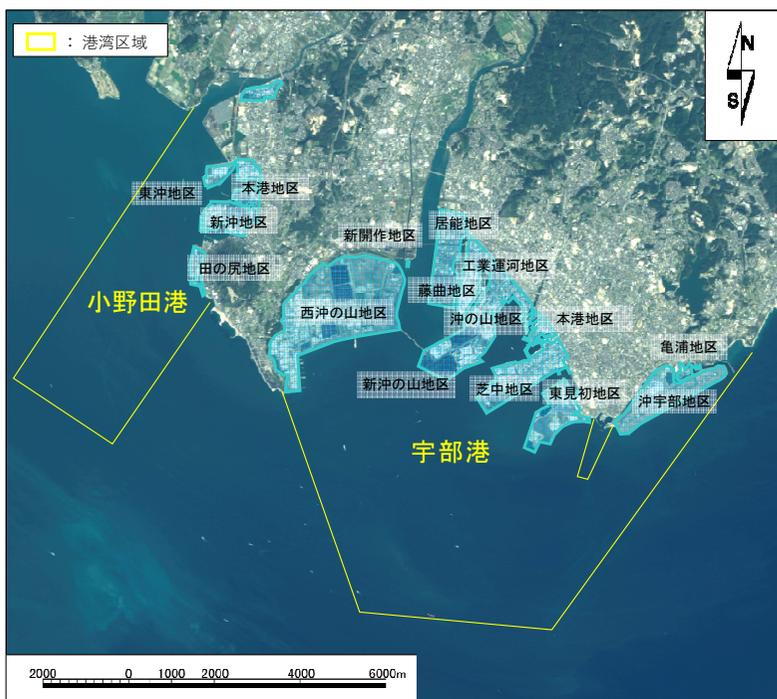


# 港湾脱炭素化推進計画の策定目的

脱炭素社会の実現に向けて、カーボンニュートラルポート(CNP)の形成を推進するため、宇部港・小野田港において、官民連携による港湾における脱炭素化の取組を定める港湾脱炭素化推進計画を策定するもの。

## 港湾脱炭素化推進計画の基本的な方針

### 【計画の対象】



### 【目指すべき方向性】

宇部港と小野田港の両港が連携し、地域コンビナートのグランドデザインに描かれた「カーボンニュートラルコンビナートの実現により新たな産業を創出し、魅力的な街への発展」に貢献するとともに、「エネルギー供給拠点としての機能確保」や「物流ターミナルの脱炭素化」への対応を進め、官民連携による脱炭素化に向けた港湾の効果的な利用を促進することを目指すべき方向性とする。

### 宇部・山陽小野田地域コンビナート カーボンニュートラル構想 概要版

宇部・山陽小野田地域  
コンビナート企業連携検討会議

#### 宇部・山陽小野田地域の目指す姿

カーボンニュートラルコンビナートの実現により  
新たな産業を創出し魅力的な街に発展させる

#### カーボンニュートラル実現のための3つのポイント

##### 環境にやさしいエネルギー

- \* 原燃料の転換：アンモニア、水素、二酸化炭素の循環 など
- \* エネルギー転換：LNG、バイオマス、太陽光、水力・海洋 など

##### 2050年 カーボンニュートラル達成

- \* 地域連携資源：排出物（CO<sub>2</sub>、廃棄物）の利活用
- \* 安全・安心な労働環境：多様な産業人材、最先端の技術

##### 活気があり 魅力あふれる地域

- \* 新産業の創出：新たな挑戦、地域の特性を活かした技術開発・実証
- \* 産学公の連携：実践的教育、イノベーションフィールドでの人材交流

© 2025 宇部・山陽小野田地域コンビナート企業連携検討会議

#### ● 港湾区域及び港湾に関連する背後圏

- ターミナルにおける脱炭素化の取組
- ターミナルを経由して行われる物流活動に係る取組（海上輸送、トラック輸送、倉庫等）
- 臨海部に立地する企業（化学工業、セメント製造業、発電等）の活動に係る取組 等



図 宇部・山陽小野田地域コンビナートカーボンニュートラル構想

## 【取組方針】

### 【1】アンモニアを中心とした次世代燃料の輸入・供給拠点化の推進(宇部港・小野田港)

・アンモニアの取扱いに関するノウハウを活かし、宇部港においてアンモニア専用の貯蔵施設や運搬船などに対応したインフラを整備。宇部港・小野田港の関連企業をはじめとした、周辺地域への供給拠点化。

### 【2】荷役機械、車両の低・脱炭素化、省エネ設備の導入(宇部港・小野田港)

・両港の荷役機械や出入り車両等について、EV、燃料電池、水素エンジン等の技術開発動向を注視しながら転換するとともに、利用促進のための充電設備や水素ステーションを整備。また、工場・倉庫・事務所の省エネ設備の導入を推進。

### 【3】CO<sub>2</sub>回収・貯留・利活用の推進(宇部港・小野田港)

・製造及び発電時に発生するCO<sub>2</sub>の分離回収(CCU)、メタネーションによる合成メタン製造と利活用、余剰CO<sub>2</sub>の貯留(CCS)に関し、取扱い・輸送等のインフラを整備。CCU及びCCSの拠点化。

### 【4】燃料転換等によるコンビナートのCO<sub>2</sub>排出削減(宇部港・小野田港)

・宇部港で予定されるバイオメタン、バイオ軽油、バイオ重油等のバイオ燃料の製造・供給、宇部港・小野田港の関連企業での利活用を推進。各企業の製造・発電過程での次世代エネルギーの混焼・専焼化について技術開発及び実装。

### 【5】余剰電力の有効利用(宇部港・小野田港)

・宇部・山陽小野田地域コンビナート共有の蓄電所やグリーン水素等の製造設備を設置し、太陽光発電など当該地域で生産される電力を積極的に利用することで、地産地消を推進。

### 【6】CN達成に向けた技術開発拠点の構築(宇部港)

・地域企業による技術開発や実証試験センターの整備を進め、CN達成に向けた技術開発拠点を構築。

### 【7】必要な港湾機能の確保(宇部港・小野田港)

・CNP形成のために必要な船舶等の入港に対応できる港湾スペック等の確認及び適切な港湾機能を確認。

### 【8】次世代エネルギー導入に向けた規制緩和(宇部港・小野田港)

・エネルギー転換が円滑に進展するよう関係者で必要な規制の見直し等について検討。

### 【9】両港が隣接している特性を活かした宇部・山陽小野田地域コンビナートと一体的なCNP形成(宇部港・小野田港)

・宇部港をハブ港として、次世代エネルギーを小野田港へ、回収したCO<sub>2</sub>を宇部港へ、小型船や陸上輸送、パイプライン等により相互に輸送。

### 【10】周辺港と共同した次世代燃料等のサプライチェーン構築(宇部港・小野田港)

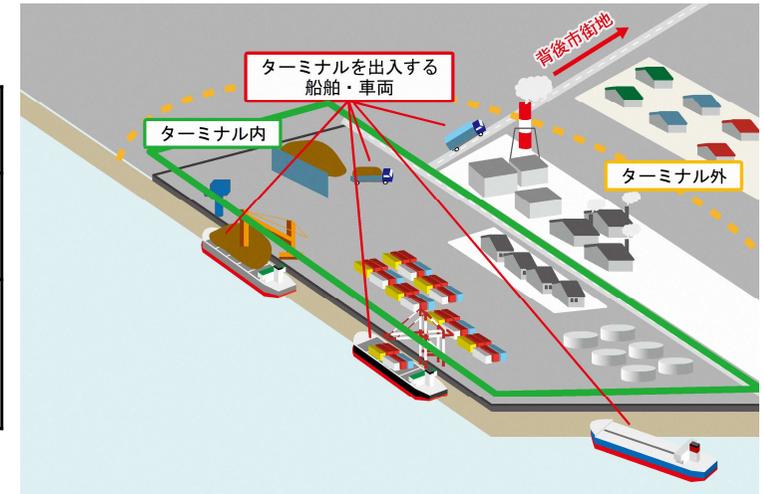
・周辺港のエネルギー拠点化の方向性を踏まえ、周辺港と次世代燃料の共同調達により、安定調達、相互連携による輸送の効率化を行うとともに、モーダルシフトを推進し、効率的かつ持続可能なサプライチェーンを構築。



※地理院地図(電子国土web)上に情報を加筆

# 港湾脱炭素化推進計画の目標

KPI (重要達成度指標)	実績		具体的な数値目標	
	2013年度	2023年度	中期 (2030年度)	長期 (2050年)
CO <sub>2</sub> 排出量	697.4万トン	606.3万トン	449万トン (2013年度比 36%減)	<b>実質0トン</b>



現状では宇部港・小野田港ともに、ターミナル外(周辺に立地する化学・セメント工場や発電所等)における排出量が全体の99%以上を占めている。

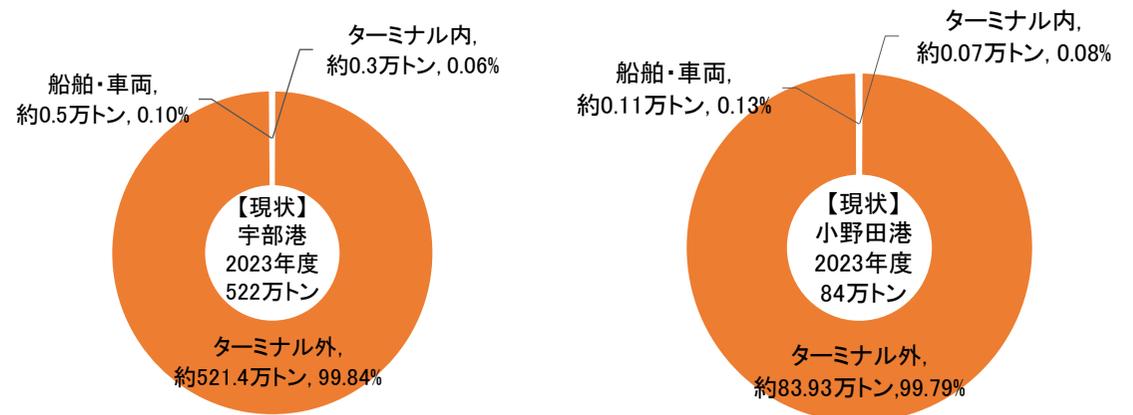


図 CO<sub>2</sub>排出量の推計結果  
(2023年度 左:宇部港、右:小野田港)

## 港湾脱炭素化推進計画の達成状況の評価に関する事項

定期的に協議会を開催し、進捗状況を確認・評価

## 計画期間

2050年まで ※脱炭素化に資する技術の進展等を踏まえ、適時適切に計画を見直す

# 主な港湾脱炭素化促進事業及びその実施主体

<小野田港の排出量削減並びに吸収作用の保全及び強化に関する事業>

**【公共ターミナル内】**

管理棟等の照明のLED化  
(山口県)

荷捌き地照明のLED化  
(山口県)

低・脱炭素型の荷役機械の導入  
(小野田通運(株)、共同産業(株)、小野田重機(株))

**【ターミナル外】**

太陽光発電の導入  
(共英製鋼(株)、太平洋マテリアル(株))

重油、灯油からLNGへの燃料転換  
(共英製鋼(株))

ボイラー燃料の転換  
(A重油 → 都市ガス)  
(日産化学(株))

製造過程の廃油の燃料使用  
(日産化学(株))

蛍光灯、水銀灯のLED照明器具への更新  
(太平洋マテリアル(株))

大型モータのインバータ化  
(太平洋マテリアル(株))

焼成工程における廃棄物利用の推進  
(太平洋マテリアル(株))

<小野田港の港湾・臨海部の脱炭素化に貢献する事業>

発電所におけるバイオマス混焼の拡大  
(中国電力(株))



<宇部港の排出量削減並びに吸収作用の保全及び強化に関する事業>

**【公共ターミナル内】**

管理棟等の照明のLED化  
(山口県)

荷捌き地照明のLED化  
(山口県)

低・脱炭素型の荷役機械の導入  
(山口県、MUアーケライン(株)、日本通運(株)、興洋産業(株)、西部ロジックス(株))

**【ターミナル外】**

事業構造改革(アンモニアサプライチェーンの変更)  
(UBE(株))

再生可能エネルギー導入・転換  
(チタン工業(株)、協和キリン(株))

ソーダ灰事業撤退及び燃料転換  
(C重油 → 都市ガスボイラー)  
(セントラル硝子(株))

太陽光発電の導入  
(チタン工業(株)、協和キリン(株))

事務所棟のZEB認定取得  
(協和キリン(株))

アンモニアの燃料利用  
(UBE三菱セメント(株))

CO<sub>2</sub>フリー電気等の導入  
(UBEマシナリー(株))

<宇部港の港湾・臨海部の脱炭素化に貢献する事業>

バイオ燃料製造  
(太陽石油(株))

